

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

令和5年2月24日(金) グループホームれいめい

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	理念、行動指針を掲示し、勤務前に唱和することで意識の共有に努めている。また、理念、行動指針に沿った個人目標を設定し、人事考課にも反映させている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナウイルス感染予防対策として、地域の方々との交流はできていない。しかし、町内会へも入会させていただいたため、コロナウイルスが終息すれば積極的に地域行事や防災訓練等に参加していきたい。	コロナ禍で地域行事も行っていない。コロナが落ち着けば、地域の夏祭りや防災訓練に参加したい。準備から参加し、入居者様と一緒に参加し地域の方々と交流したいと考えている。		現在、町内会自体も活発な交流が出来ていない状況。今後、バーベキュー等の予定もあるので、GH れいめいの入居者、職員の参加も行えるよう進めていく。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議(書面開催含む)にて、活動内容の報告を行っている。そこでいただいた意見を取り入れるよう努めている。	コロナウイルスの感染拡大や、クラスターの発生により、書面での開催が多くなっている。その際も、アンケートにてご意見をいただくことができています。		アンケートでご意見をいただいたことで、今回から民生児童委員さん2名が運営推進会議に参加していただけることになった。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	御坊市役所への訪問や電話での報告、相談を行い、その都度助言をいただいている。	グループホームれいめいでコロナ感染のクラスターが発生した際、御坊市役所に相談し助言をいただけて大変助かった。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修の実施と身体拘束防止委員会による評価を行い、身体拘束防止に取り組んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束をしないことを目標とするが、感染症による他の利用者、職員への感染リスクが高い場合は、緊急やむを得ない身体拘束の必要性を適正に判断できるよう適宜検討を行っていく。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修を実施し、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を設けている。また、現場での不適切ケアをとりまとめ人権擁護・虐待防止委員会で検討を行っている。検討した内容は、職員全員に情報共有と指導を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今後も、継続し現場での不適切ケアをとりまとめ、委員会での検討、情報共有、指導を行い虐待防止につなげていく。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修を実施し、学ぶ機会を設けている。人権擁護・虐待防止のための指針の中に記述しスタッフに周知している。			御坊市より「人権擁護推進員研修」の実施について毎年案内がある。それを基に人権擁護推進員がスタッフに伝達講習を実施している。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には丁寧に説明し、不明点等がないか尋ねながら、理解いただけているかの確認を行っている。	介護報酬改定により利用料金に変更がある場合なども、その都度書面で説明し同意を得ている。		
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様に変化があれば、その都度家族様と連絡を取っている。また、家族が来所された時は、近況報告や日常の様子を写真で見せてもらっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ過での面会制限もあり、日常の様子は家族様来所時に写真を見て頂く、ブログで紹介するなど、家族様に安心して頂けるように取り組んでいる。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常的に改善の提案ができる環境を整えている。また、2か月に1回個人面談を行い自己目標の進捗状況や、意見、提案を聞く機会を設けケアの見直しを行っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個人目標を管理者と一緒に考え、人事考課制度により給与に反映させている。2か月に1回個人面談を実施し、目標達成に向けサポートしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今後も個人面談や人事考課制度を活用し、職員が向上心を持って働ける職場環境の整備に努めていく。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	勤続年数や個人のレベルに合わせた外部研修への参加を推進している。また、定期的に GH 内勉強会も実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今後も法人内外研修参加の推進や、GH 内勉強会において担当する職員のスキルアップに繋がるような取り組みを行っている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍であるため ZOOM を活用し、認知症コーディネーター会議等で他事業所との意見交換や交流を行いサービスの質向上に努めている。			認知症コーディネーター会議で他事業所のスタッフと交流することで、日常的に相談できる関係ができつつある。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者のできること、好きなことを一覧ファイルにまとめ、情報共有している。また、役割や対応を統一し関係を築けるよう努めている。	食事の準備や掃除など日常生活での活動はその人のペースに合わせ、できる限り入居者と職員が一緒に行うように努めている。		

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で頻度は少ないが、馴染みの場所や馴染みの店に行き関係性を継続できるように努めている。また、主治医の訪問診療も積極的に受けている。	コロナ感染予防対策で面会ができていない。今後、久しぶりに本人に会った時の反応が怖い。日常会話の中に、家族の名前を出し反応を教えてほしい。		家族様の名前を出し、その反応を報告させていただく。また、コロナ感染の状況を確認しながら、早期に面会制限が緩和できるよう検討していく。面会制限が緩和となればすぐに連絡させていただく。
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前や入居後に本人の意向を確認しながらサービス提供に努めている。また、不安の訴え時には、傾聴し不安の軽減に努めている。			日常の活動をブログで発信しているため雰囲気わかりやすい。表情が明るくなったと感じている。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族の望む暮らしを確認している。また、独自のアセスメントシートを作成、活用し望む暮らしの実現に向けて介護計画を作成している。	面接時、入居時、面会時等に知り得た家族や本人の希望を介護計画に反映させている。また、日々の様子を確認しながら、毎月モニタリングを実施し計画の見直しに活用している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	独自のアセスメントシートを活用することで、職員個々に知り得た情報を共有するツールともなっている。シートの活用を継続し、本人の望む暮らしの実現に向け取り組んでいく。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子や支援の内容を記録(写真、チェック表含む)し実践、結果の把握に努めている。また、その内容をモニタリングとして記録し、介護計画の見直しの際に活用している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	独自のアセスメントシート(役割・余暇活動シート、私の姿シート)を活用し、望む暮らしの実現に向け毎月実施、評価を行っている。それらを基に、介護計画の見直しに活用していく。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	受診や理髪、買い物、申請手続き等、家族の協力が難しいときは、利用者の意向に沿って自事業所でするだけ対応している。	家族で対応が難しい場合はその都度相談に乗り、できる限り柔軟な対応を行っている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍であり、地域の行事や訪問は難しい。頻度は少ないが、自宅周辺や馴染みの商店などを訪問することで喜んでもらっている。	コロナウィルスの感染状況を確認しながら、馴染みの商店への買い物や自宅周辺への散歩等に行っている。		コロナウィルスの感染が落ち着けば、面会に行きたい。また、自分が苦勞して建てた自宅を見せたり、食事にも連れ出したいと思っている。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所との関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居後も、かかりつけ医との関係を継続してもらい、受診だけでなく訪問診療の対応も行っている。			入居後も今までの主治医との関係を継続してもらっている。ただ、夜間や急変時等は北出病院と連携をとり早期に対応できる仕組みを構築している。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時の病院への連絡体制や受診の流れ、情報提供の方法、支払い方法等について病院と連携して対応できている。また、その内容をマニュアル化し周知している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は、当日中に情報提供を行い、退院時も、病院と連携を取りながら当日の退院にも対応している。入居者様、家族の希望に沿った対応ができている。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化した場合の指針について入居時に利用者家族に書面で説明し同意を得ている。入居中に状態の変化があれば、その都度家族様に連絡し相談している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居中に重度化した場合は、その都度家族様と相談しながら希望に沿った対応を行っている。重度化により退去になる場合も、必ず受け入れ先を確保している。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日、夜勤帯で緊急時の対応(ハイムリック法、心臓マッサージ)を動画視聴し、急変時対応マニュアルの確認も行っている。			急変時の対応は毎日夜勤で動画を確認している。緊急受診の流れはマニュアル化し、目で確認しながら病院に連絡できる環境を整えている。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	防火・防災対策委員会を定期的に開催し、災害訓練を実施している。また、毎日夜勤帯で災害時対応マニュアルの確認も行っている。 コロナ禍であり地域との防災訓練は実施できていない。	コロナウィルス感染が落ち着けば地域と連携した災害訓練を実施したい。現在、災害時の避難先は日高高校となっているが北出病院に避難したいという住民の声がある。今後はそれも踏まえてどのような協力ができるか検討していく。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	夜間に災害が起こった時に、入居者の避難誘導、見守りなどの具体的な協力体制は決まっていない。 今後、災害時の地域との連携、具体的な訓練について検討し進めていく。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その人が安心する声掛けや、不安時には本人の話を傾聴し少しでも安心していただけるよう努めている。定期的に認知症事例検討会を開催しケアの見直しを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1日の出勤人数も少数であるため、認知症事例検討会の参加人数も限られるが、利用者への対応の統一など良い会議となっているため今後も継続していく。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者一人一人の「できること」や「好きなこと」に沿った活動を役割として提供している。その人のペースに合わせできない所を支援している。			1日の日課を決めず、その人のペースに合わせた支援ができている。また、その人が「得意な事」「好きな事」を活動として提供し支援している。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日の食事に力を入れており、利用者の食べたいものや旬の食べ物の提供に努めている。食事の準備も役割分担し実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ブログで日々の活動を拝見している。自分たちもなかなか食べれない美味しそうな食事を提供して頂いているので嬉しく思っている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事量、水分量の確認を行い記録している。必要に応じて管理栄養士と連携しながら栄養補助食品を摂取していただくなど対応している。			食事や水分摂取量は毎日確認している。(栄養補助食品や経口補水液も活用している) 体重の変化についても毎月確認し、低栄養の防止、異常の早期発見に努めている。

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアを実施している。その際、一人一人に応じてできない部分については介助を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に口腔ケアを行い、口腔内の清潔保持や誤嚥性肺炎予防に努めている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排尿チェック表やセンサーを活用し一人一人に合った排泄介助を行っている。また、排泄時はできるかぎりトイレで排泄できるよう促している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	センサーを活用し覚醒状態を把握する事で、就寝時に排せつの声掛けをするなど不快な気持ちにならないよう配慮がされている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限り、本人の希望日や希望の時間に入浴していただいている。入浴拒否される方についても、最低週2回は入浴して頂いている。			毎日入浴される方や、1時間程度かけゆっくり入浴したいといった希望にもできる限り対応できている。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安眠妨害にならないよう不用意な訪室は控えている。(心拍呼吸センサーを活用し、睡眠状態を確認した上で必要に応じて訪室している。)			安眠のため、定時の巡回は行っていない。心拍呼吸センサーを活用し、睡眠状態を確認した上で必要に応じた対応を行っている。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬情報を基に、どのような薬を服用しているか確認を行っている。注意事項等がある薬については、申し送りを行い、目で見てすぐに確認できるように付箋を貼っている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護師の対応が必要な薬剤(テリボン皮下注等)については、主治医に相談し看護師の来所日に合わせて処方してもらっている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役割・余暇活動チェック表や独自の私の姿シートを活用し、一人一人に合った支援を行い、毎月評価と見直しを行っている。	利用者個々に得意であるもの(掃除や調理の手伝いなど)を役割として担当して頂いたり、趣味活動(園芸等)もできる限り継続して頂いている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の希望に沿って、毎日、新聞を買いに行っている。コロナ禍で頻度は少ないが、馴染みの店に買い物に行ったり、売店におやつや雑誌等を買に行くなど外出の支援を行っている。	散歩や花への水やり等、日常的に外出する機会を提供できている。コロナウィルスの感染状況を確認しながら、馴染みの商店への買い物や自宅周辺への散歩等についても行っている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族の希望に沿って財布を持ち、自己にて欲しいものを選び購入できるよう支援を行っている。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族の希望に沿って、本人が電話をかけたり、手紙を書きやりとることができる支援を行っている。			家族や本人の希望に合わせ、手紙のやり取りの支援はできている。本人が文字を書けない場合は代筆している
39	居心地のよい共有空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共有の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の状態に合わせた環境を設定(ベッドの位置や高さ、席の位置、机の高さ等)し安全に生活できる環境作りに努めている。また、余暇活動で作った工作などを飾り、居心地の良い空間となるよう努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も継続して一人一人の身体能力に合った環境設定を行っていく。また、余暇活動で作成した作品などを飾るなど居心地の良い空間作りに努めていく。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活での役割や余暇活動、食べたい食事等を利用者に確認し、本人の意向を確認している。			その人の望む暮らしの実現のために、スタッフの持っている情報を集約し、日々の支援に繋げている。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人一人の生活歴、今までの習慣、「できること」や「好きなこと」を把握し、それに沿った活動を提供し支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタルチェックや看護師の健康チェック。また、心拍呼吸センサーを活用し、安心できる環境、支援を提供している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バイタルの異常や、緊急時もすぐ病院に受診できるよう連携体制が出来ている。今後も、安心して生活して頂けるよう努めていく。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事や入浴、外出等は時間を決めず、本人の習慣やペース、希望に沿った対応に努めている。			1日の日課は決めず、その人のペースに合わせた対応を行っている。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の際に、本人が安心できる空間にしてもらえるよう危険物以外の持ち込みは可能。入居後も必要なものがあれば家族に相談し依頼している。(仏具、写真、馴染みの家具等)		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のなじみの物を持ってきて頂く事で、安心し落ち着いた生活を過ごせて頂けている。今後も、なじみの物や、必要な物に関しては、家族と相談し持つことが出来るように努めていく。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩に行ったり新聞を買いに行ったり、おやつを買いに行ったり外出する機会は日常的に行っている。コロナウイルス感染予防対策として、祭事などへの参加はできていない。	コロナウイルスの感染が落ち着けば、入居者の希望に沿った外出の機会を増やしていきたいと考えている。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の「できること」や「好きなこと」を役割として表にまとめ、チェックしながら毎日実施している。			一人一人の役割・余暇活動表を作成し、毎日チェックしながら実施している。その内容についても毎月見直しを行っている。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	仲の良い方とお席が近くなるよう配慮し、会話や活動がしやすい環境を整えている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も利用者が快適に過ごして頂けるよう、日々の入居者の状況などを把握していく。席の位置や活動しやすい環境も定期的に見直し継続していく。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望に沿って、新聞を買いに出かけたり、散歩に行くことはできているが、コロナ禍であり地域の人々との交流はできていない。	コロナウイルス感染が落ち着けば、地域の行事などに参加させていただきたいと考えている。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望はできる限り叶えられる対応に努めている。よりよい生活を送ってもらえていると感じている。	ブログを見て、入居者の方々が良い顔をしており家族としてとても嬉しく思っている。以前よりも元気になり、表情も良くなった。 今後、入居者が年齢を重ねていく中で介護量が多くなり職員の負担も大きくなると思う。職員には頑張ってもらいたいし、家族としても支援していきたいと考えている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の「得意な事」「好きな事」の把握に努め、日々のケアに活かしている。食事についても、旬の食材を使い自分達(職員)も食べたいと思える食事を日常的に提供できている。今後も、入居者の立場に立ち「何が入居者さまの幸せか？」を考え、家庭的であたたかな暮らしを支援していきたい。